

西新宿七丁目町会

青年部ニュース

No.38

部長挨拶

一年を振り返って

清水 孝

部員の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成十一年が皆様にとりまして良き年であります様、心よりお祈り申し上げます。

二年前の十月、私が新青年部部长として、青年部総会にて挨拶をしてから一年と三ヵ月もたちました。今年は改選の年で、九月にはまた新しい青年部部长を決める事となります。残りの任期は少なくなりましたが、相変わらず精一杯と元気だけが取り柄の私です。

で、最後まで一生懸命、青年部向上に努めるつもりであります。

来年には西新宿七丁目町会青年部三十周年という節目と、十二年ぶりの仲下睦本祭り大祭、我が睦が当番の年となります。この二大行事を無事成功させるためには、青年部役員をはじめ部員すべてのスクラムの強化が必要となるでしょう。この事は、新しい青年部部长を迎えた今年十月の青年部総会にて、佐々木町会長をはじめ、町会役員の方々、歴代青年部部长に御来賓いただき、この年の睦の渡御の反省も兼ね、ご意見をいただきたいと思います。今の青年部が、またこれからの青年部が良き方向に進める様お導き下さい。

今年もこの後、スキーのレクリエーションや縁日など、行事がたくさんござ

ざいます。私は副部長をはじめ、役員の方々と力を合わせて、皆様方が無事に楽しく御参加いただける様、努力して行きたいと思っています。

これからも青年部の活動にご指導、ご鞭撻、ご協力の程、よろしく願い申し上げます。



総会

第二十八回総会

永嶋 靖久

平成十年十月十八日、町会会館において第二十八回青年部総会が多数の部員の出席のもと開催されました。

始めに清水孝部長より、この一年間は部員皆様の協力で無事活動をする事ができましたとの挨拶があり、続いて滑川豊敬氏を議長に選出し平成十年度の事業経過、会計、会計監査の各報告のあと、平成十一年度の事業計画案、予算案が各担当より発表され質疑応答ののち、満場一致で承認されました。

質疑応答のなかで、新谷巧氏より子供縁日における青年部員の役割部所（輪投げ、射的、わたあめ等）を固定せずに毎年順番に各部所を経験したほうがよいのではないか、との提案がなされた。



れました。新谷氏によれば、部員が一通り各部所を担当することにより子供縁日全体を把握できるようになるとの意見でした。だがこの問題は毎年慣れない部所を担当することによる運営上の混乱も予想され、総会では議長預けとし今後役員会で検討することになりました。

引き続き同所において大塚康弘氏の司会で懇親会に入り、佐々木憲一町会長を始め多数の来賓の方々から御祝辞や励ましの言葉を頂きました。また高額（？）の賞品がかかったビンゴゲームでは、森井光義氏が大いに盛り上げ賑やかな宴会となり、充分に用意したはずのお酒が切れそうになり、酒屋に走るとい一幕もあったことをお知らせしておきます。

最後に、進行の不手際から御寄付者発表が中々後となり、皆様が席をたれた後になってしまいましたことを紙面をおかりしてお詫び申し上げます。

総会御寄付者名

近藤隆二、石川慶太郎、林田秀雄、児安守、鈴木松夫、上野勝夫、春日一郎、佐藤豊、林正誠、笹生栄一、阿部うた、荒井保次、前山勝彦、中野正徳、丸山博朗、石川謙一、川原康之、池田公保、宮島右近、林一夫、森井光義、桑原公平、小林六郎、小林正典、滝良貞、井西正一、鈴木康夫、田辺光夫、会田友太郎、松永啓二郎、尾澤孝宜、渡辺勝栄、村上暢子、小野沢泰江、佐々木憲一、小林秀雄、小林佳直、中村保信、小林孝一、浅井憲龍、加賀谷良平、嶋村好彦、新谷巧、平和信用組合 本店 柿澤孝久、新宿成子商店街振興組合 青年部、西新宿八丁目 青年部、山形しあわせ銀行 東京支店 支店長 岡村興士夫、成子町会青少年部 吉野好和、西新宿六丁目 青年部、清水孝（順不同、敬称略）

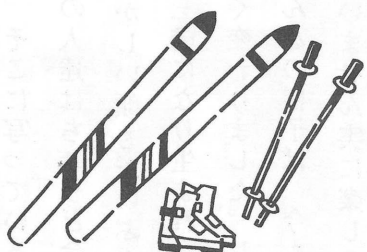
毎回多額の御寄付、本当にありがとうございます。
青年部一同

スキー同好会

大渋滞？

笹生 慎一郎

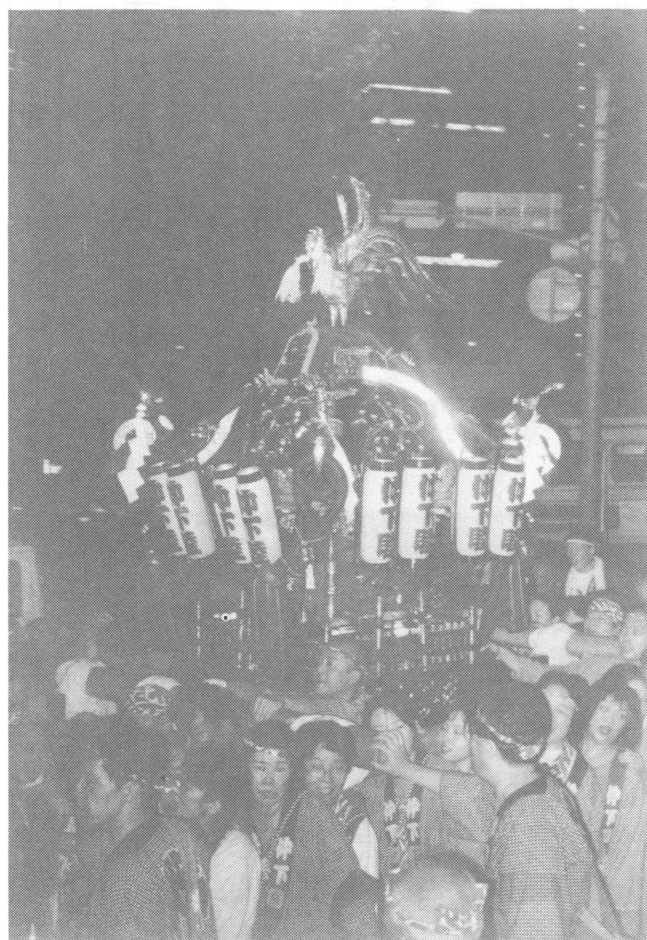
今年も青年部スキーの季節です。今回はスキー同好会ということで、バス一台・二十七名とやや少なめですが、朝早くから皆さんやる気満々です。三月一日（日）、例年通り常泉院前集合、遅刻者もなく予定通り午前六時出発です。天候にもめぐまれ、東北自動車道も順調です。アッ！という間に西那須野塩原インターチェンジへ、少し早く着きすぎるかな：と思っていたら、大渋滞！高速をおりてから、スキー場への山道でのチェーン取り付けのための大渋滞となってしまうました。いつ着くのやらトホホホ……。あげくのはてに私達のバスも雪道にタイヤをとられ、チェーンを付けるはめに。大ひ



んしゆくものでした。

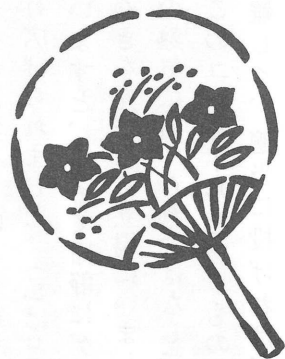
そうこうするうちに、鶏頂高原エーデルワイススキーリゾートになんとかだどり着きました。雪質も良く、全員大満足（コースがやさし過ぎるとの声もありましたが：）ケガ人もなく、無事スキー終了。新宿までも、なんとか順調に帰ることができました。

またまた、次回のスキーが楽しみになりました。



う。役員の皆様、町内の皆様でそんな事を考えながらこのお祭を継承して残して行きましょう。

残念な事に、町内の人も減って子供も減っていきますが、九月二十三日には仲下睦の「お祭だ！」と、この都会の町に帰って来て参加出来るようにしておきたいと思っています。



忘年会

今年はどこかな

滑川 豊敬

毎度毎度の忘年会、さしあたり特別に何ていうことはありませんけど、今年は「天秀」でした。私も青年部の忘年会に四回目？位の出席をさせていたでいてありますけど、ここ一、二年で部員の年齢が年々若くなっているように感じています。都心の空洞化現象が進んでいる中で西新宿七丁目は非常に偉いところだと思っております。

何かのご縁でお手伝いさせていただいておりますが、これからも邪魔にならないように参加していこうと思っております。

今年の忘年会はどこですかね？
たくさんありすぎて困りますよね。

キックベースボール

優勝

石鍋 秀明

青梅街道を挟む西新宿各町会青年部が、交流と親睦をはかろうという目的で結成された「トライアングル会」。その有名な「トライアングル会」主催のキックベースボール大会が四月十九日と十一月八日に北新宿公園で行われました。

各町会の皆さんも体力に自信のある方、日頃運動不足気味の方も楽しくゲームに参加していました。今回、七丁目青年部は二チームつくる程の出席率の良さで、いきおいにのって優勝しました。打ち上げは思い出横丁の鳥園さんで行われ、珍プレー、好プレーの話で盛り上がり今回も無事終了しました。

祭礼

思い出の白黒写真

石川 時義

私の家には山車の上で太鼓のバチを持つて鼻の頭に化粧し、小若のハンテを着て直立して写っているものや、「親父」に肩車してもらって神輿の渡御の中にいたりする白黒の写真が何枚もあります。たぶん三十年以上前の写真でしょう。そこに写っている役員の人達、町内の人達はちょうど今の私達です。なつかしい顔もだいぶあります。私も四十三歳になり生まれ育ったこの町も大きく変わりました。しかし神輿の中のみんなの様子は、今も昔も全然変わっていません実に楽しそうです。今回のお祭もみなさんの子供達、孫達の思い出の一片になっていく事でしょう。

新年会

ユニカール&ミニ四駆

田辺 精満

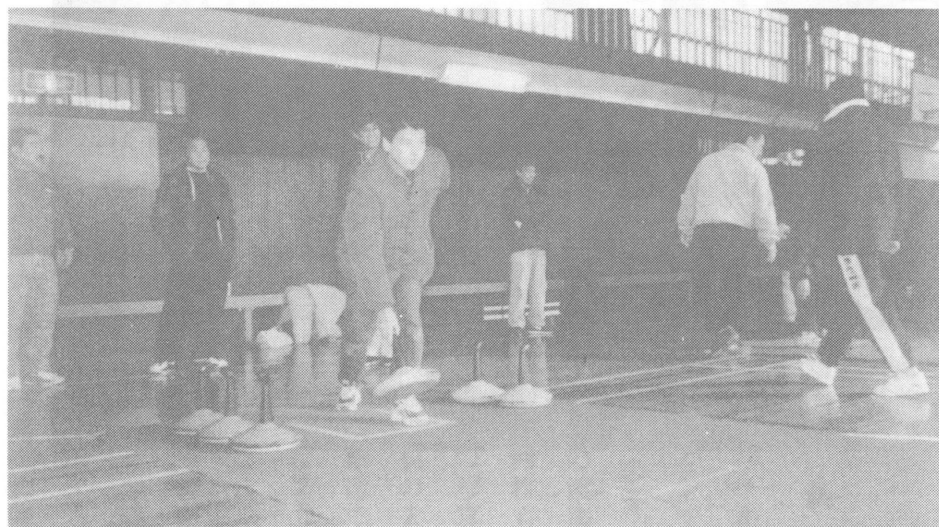
まだ、お屠蘇気分抜けやらぬ、一月二十五日（日）に、久方ぶりに母校（旧淀橋中学校Ⅱ現柏木小学校）のアーチの前に立ちました。

見上げる校舎は、十数年前のそれとは変わらず奇妙な懐かしさに包まれていました。しかし一歩足を踏み入れて、げた箱の中を眺めると、並んだその可愛らしい上履きが、時代の流れを感じさせてくれる様でした。アーチを抜けて左手に折れると、体育館に出ます。冬の寒い空気が一段と増す体育館ではありましたが、しかし今日は青年部の新年会！気合いを入れてゲームに参加しなくては！と、ハヤル気持ちを抑えつつ扉を開けました。中では既にユニカールの練習とミニ四駆が始まっていました。子供達の真剣に練習（？）す

るその熱気で、あの寒々とした体育館の中もホカホカと暖まるようです。

さてさて、肝心のゲーム内容ですが、ユニカールとは、あの長野オリンピックで有名になったカーリングの陸上版という感じのスポーツです。とはいっても、実はここだけの話ですが、私ユニカールというモノは生まれて初めて、青年部長より「カーリングと似たようなものだ。」と聞かされ、（氷上のチェスとうたわれたカーリングと同じか：まるで、頭脳派の私のためにあるようなものではないか：）と、一人ほくそ笑んでいましたが、結果は：やはり私は体力派だったようで：。大人の部参加者十九名・子供の部参加者十七名で冬の寒さを吹き飛ばす、熱戦が繰り広げられました。（私はどちらかといいますが、極めて冷静にゲームの成りゆきを見守れる立場にいましたので、その熱気に当てられっぱなしでした。）このユニカールというものは、かなり難しく、適当に投げれば何とかなる！なんてモノではありませんでした。（この場をお借り致しまして、同チーム

「狙いを定めて」



「子供より真剣」



待ちに待った新年懇親会の始まりです。場所はスターホテルの「白木屋」さんで、総勢四十五名の参加者で賑わいました。ここ数年自分自身あまり青年部のお手伝いが出来ずにいましたが、皆さんの協力しあい、行事を行う姿を久しぶりに見て、微力ながら私もご協力させて頂こうと、感じる素晴らしい一日でした。



の方々にお詫び申し上げます。）しかし、この手のスポーツは回を重ねるごとに、コツをつかみ上手になるとか申しますので、次回開催時には是非とも優勝を：と、思う次第であります。さてさて、先ほどのユニカールにもまして熱気を帯びていたのは、子供達の「ミニ四駆大会」です。総勢二十名の子供達（？）が、二十八台の自慢のミニ四駆を手に、熱戦を繰り広げました。これも私の勉強不足で、子供達の間で大流行しているとは知りませんでした。そういえば私の子供時代もそんな物が流行りました。時代は繰り返される様ですが、実際現在のミニカー（ミニ四駆）を見てみるとその違いには愕然とさせられます。まず玩具の性能が数段違うのです。（たかだか十数年前ですが）当時のミニカーと比べれば、月とスッポン！ミサイルと水鉄砲位の差であります。これに大人が引き込まれても、致し方ありません。（実際子供達より、大人達の方がかなり白熱していました。）さて熱戦に次ぐ熱戦も決着がつき、



夏休み

縁日

雨のち曇り

山本雅康

毎年夏休みの終わり恒例の柏木公園の縁日が、今年は様々な不安材料がある中、無事に行われました。なんとと言っても、今年は上陸した台風が多く、縁日当日も昼まで雨が降っていました。子供達の出足も悪く、例年のうだるような残暑の中、汗だくでの屋台、子供達の大歓声とまではいきませんでした。開催中、二、三時間は雨もやんでくれて、楽しみにして来てくれた子供達をうらぎらずにすみしました。

いつの間にか子供を喜ばす立場になり、行事を催す側の大変さがわかるようになったのは、不思議な思いです。和歌山での悲劇には、怒りをおぼえます。また、安全を第一に考



え、成功させてくれた役員の皆さんに感謝致します。いつまでも季節感のある楽しい思い出が、子供達や私達大人にも残せるようにこれからも参加していきたいと思えます。

レクリエーション

ニジマス

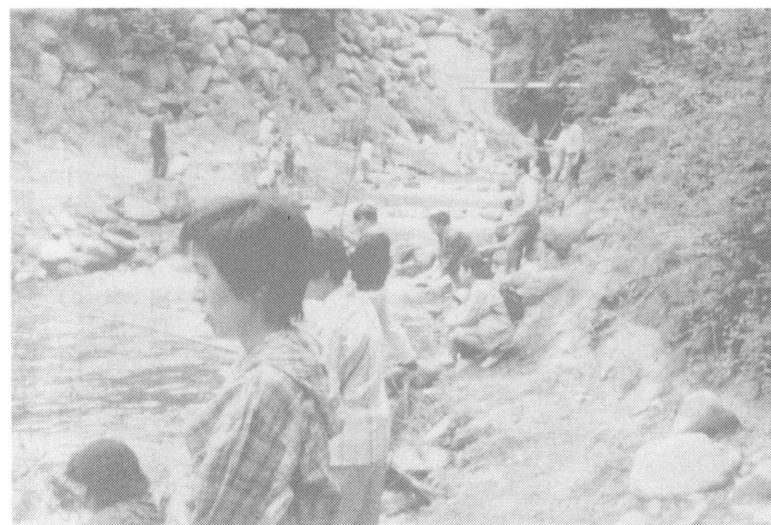
小野澤 崇

今年は六月にやって来ました。毎年ご好評をいただいている青年部のレクリエーション。数多くの候補の中から、今年は前回のロケーションとはガラリと変えて、山梨県は大月市にある金の森山荘にてニジマス釣り&バーベキュー大会となりました。緑豊かな渓谷でのマス釣り、大自然の風景に囲まれた中でのバーベキュー、そして一杯後の露天風呂という何とも贅沢な企画。皆さんのホリデイ気分をくすぐる事が出来たのか、今回は参加者総勢百十四名、バス三台という大規模なレクリエーションになり、ケガやトラブルもなく、その後「楽しかった」、「面白かった」という声を多くの方々から聞くことが出来たので大成功だったのではないでしょう。

さて、レクリエーション初参加でもある六月二十一日当日、自分は今にも

降ってきそうな空模様と同じ位の不安なスタートとなっていました。なぜなら：役員にもかかわらず、前日の家業に精を出し過ぎたのか(?)朝寝坊での遅刻という大迷惑を、いきなり皆さんにかけてしまったので、肩身の狭い思いで現地に向かうことになりました。しかし、清水部長を初めとする青年部役員の方々が、何をすべきか的確に教えてくれ、役割を与えてくれたので、落ち込んでいた自分もすぐにその役割に集中でき、また楽しむことが出来ました。今回は、当分ニジマスを見たくないと思える位の数をさばき、皆さんがそれを持って帰ってくれたので、自分が参加して少しは役に立てたのではないかなと、ホッとすることが出来ました。帰る直前に入った温泉は、その日ずっと続いていて緊張感をジーンワリと癒してくれ、とても心地好いものにしてくれました。

「雨に降られなくて良かった、良かった。」と帰りのバスが高速を走っている丁度その時、外を見ると雨がポツリポツリと道を濡らし始めていました。そこで皆さん大笑いの一安心。町内行事がある時には、天をも黙らせる青年部長の神通力を、やはりこの日も見る



ことが出来ました。恐るべし、青年部長……。パンザイ！西新宿七丁目町会。皆さん一日お疲れさまでした。今度は目覚まし時計、二つ用意しておきます。



代までの霊廟がある。次に七代藩主松平治郷が指示して建てた、葺屋根をもつ明々庵の入母屋造りの茶室を觀、その庭園の茶室で夏草を觀賞しながら茶の湯を楽しんだ。

このほか「山陰松江・出雲湯けむり行方不明事件」など、盛りだくさんの旅行であったが、全員無事に我が町新宿帰って来ました。

お知らせ (レクリエーション案内)

新年明けましておめでとうございます。

今年も青年部として色々な行事を行ってまいります、その第1弾といたしまして、新年会を兼ねたレクリエーションを行う事となり、早くも第5回目となりました「スキー日帰りバスツアー」を企画いたしました。

例年ですと、新年会とレクリエーションは別々に行っておりましたが、今回はそれをひとつにし温泉につかって新年会、スキーをして温泉と、一風変わったものとなっております。スキーがちょっと、と言う方も湯けむりのたつ一面の銀世界へぜひご参加下さい。



青 年 部

出雲路紀行

石 川 謙 一

出雲の名のとおり我々が羽田を飛び立った時は、まだ出雲空港は夏雲の雨の中であった。雲と雨の中を無事降り立つ事が出来ひとまず安心。空港からバスにて一路出雲大社へ。

大社は、縁結びの神様として名高く、大国主命が祀られており、旧暦の十月の「神在月」には、ここに全国からの八百万の神々が集まって来るといわれている。又、八保の大蛇退治で知られる素戔鳴尊の草薙の剣が三種の神器の一つであることを知る。

昼食は大社をとりまく鬱蒼とした森と出雲の見える蕎麦屋で、出雲蕎麦と御神酒とシヤレコム。午後は車にて島根ワイン工場でワインを飲み、出雲流庭園のある出雲文化伝承館を觀て、早めに宿のある玉造温泉、保性館へ向か



う。ここは「ひとたび濯げば、形容端正しく、再び浴すれば万の病ごとくに除く」と伝えられ、めのうの産地であり、古代の勾玉の由来がある、よって青年部の宴会も早々に切り上げ、勾玉ならぬ我玉に玉造の湯をあげせて夜の街へくりだした。

翌日は電車にて松江駅に行き、市内を散策しながら宍道湖に向かい、湖のほとりにある数寄屋造の鯛めし屋「皆美」にて、美味しい鯛めし御膳を戴く。さて午後は観光バスにて松江城に行き、天守閣より市内を展望し、松江藩の武家屋敷、次に文豪小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）で知られる八雲記念館、彼は新宿に住んでいたことがあり大久保にその碑がある。次に月照寺、松江藩主松平家の菩提寺で初代から九



今年度の行事予定

- 十一月 キックベースボール
- 十二月 忘年会
- 一月
- 二月
- 三月 レクリエーション(スキー新年会)
- 四月 トライアングル会
- 五月
- 六月
- 七月 旅行
- 八月 縁日
- 九月 祭礼
- 十月 総会
- 毎月一回月例役員会
- 防火・防犯パトロール協力
- 区民運動会に協力
- 親子スポーツ運動会に協力
- 町会事業に協力
- 近隣青年部との交流

新入部員紹介

1 B 岩本 兼児 加丸屋

西新宿七一二十一
昭和四十四年八月十六日

3 B 村井 幸子 居酒屋 千里

西新宿七一十九ー二十一

4 B 梅ノ井 将 やきとり 梅ノ井

西新宿七一二十一三十一
昭和三十年七月四日

4 B 石原 哲昌 ストンゴールド

西新宿七一十六ー十一
昭和三十年十二月二十二日

4 B 馬場 英二 フジモト薬局

西新宿七一七ー二十四
昭和三十一年五月二十四日

5 B 土橋 英治 ヒデズバー

西新宿七一十五ー十五
昭和三十三年十二月十九日

6 B 藤田 清 藤田電話店

西新宿七一ー三
昭和二十八年七月二十一日

編集後記

新年を迎え何かとお忙しいなか、青年部ニュースにご協力下さった町会の皆様、青年部員の皆様本当に有り難うございました。

一九九九年、世紀末、何かと良くない事が起きる等と聞いた、見たり致しますが、今年もより良い年でありますようお願いしております。

二十一世紀まであとわずか、青年部も常に前進していくようがんばってまいります。

今年も青年部をよろしく願い致します。

(誤字、脱字がございましたら、この場をもってお詫び申し上げます)

編集部一同